

梱包内容と名称

梱包内容をご確認ください

名称	機能
ON/OFF ボタン	本体の電源をON/OFFします。
HOLD ボタン	血圧測定中 圧力値をホールドし、圧力インジケータに表示します。 待機中 ライフタイムカウンタを表示します。
表示部	加圧中 圧力値を表示します。 加圧終了後 脈拍を表示します。

記号	内容	対処の仕方
	乾電池は十分残っています。	そのままお使いください。
	乾電池は残り少なくなっています。	そのままお使いください。
	乾電池残量マークが点滅する場合、乾電池が消耗しています。	新しい単三形アルカリ乾電池2個と交換してください。

梱包内容と名称



※同梱の電池は動作確認用です

水銀レス血圧計 UM-102シリーズ
医療機器認証番号：226AHBZX00004000

カフ・送気球の接続

カフチューブを本体カフコネクタに接続します
本体収納部を開き、本体にエアリークがないように取り付けてください
もう1本のホースは送気球に接続します



乾電池交換方法

- ① 圧力インジケータを180° 倒してください
電池 ブタを押しながら矢印方向へスライドさせます
- ② 新しい単三形アルカリ乾電池2個を＋－の表示に合わせて乾電池ホルダへ入れます
- ③ 電池ブタのツメを本体へ引っ掛け乾電池ブタを閉じます
- ④ 圧力インジケータを元の位置に戻してください

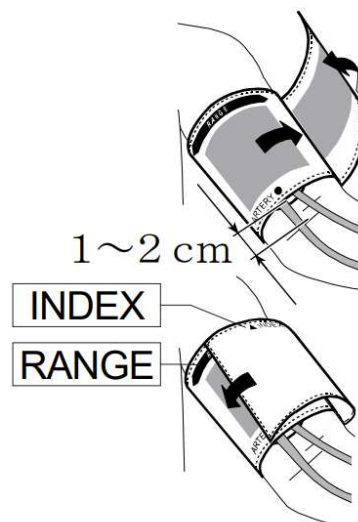
乾電池残量マーク  が点滅した場合、新しい乾電池と取り換えてください



血圧測定

カフの巻き方

- ① 左腕の手のひらを上に向け、
肘関節内側から1～2 cm上に巻きます
カフの適正範囲は、INDEXがRANGEに重なっている範囲です
- ② マークを動脈に重なるようにカフを当てます
- ③ カフを腕に、指が1～2本入る程度のゆるみをもたせて巻いてください



測定中の正しい姿勢

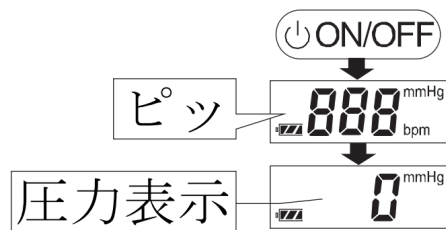
背筋を伸ばして姿勢よく座り、カフを心臓の高さと同じにして、リラックスしてください



血圧計の起動

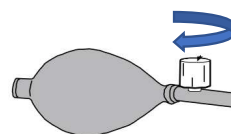
ON/OFF ボタンを押します

右図の順番 で表示し、カフの内圧が表示されます



加圧

聴診器を上腕動脈上に置き、送気球により加圧を開始します
加圧中は手元排気弁を十分に閉じてください
加圧値を下表を目安にして予想最高血圧より
約30～40mmHg高く加圧します

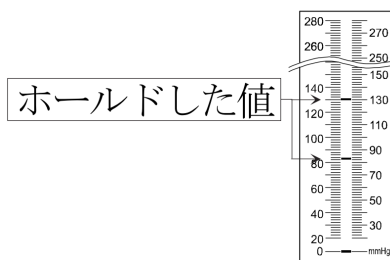


予想される最高血圧	加圧値の目安
～120mmHg	150mmHg
120mmHg～150mmHg	180mmHg
150mmHg～180mmHg	210mmHg
180mmHg～210mmHg	240mmHg

減圧と測定

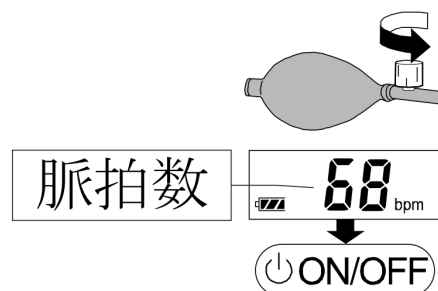
目標加圧値に到達したら加圧を止め、手元排気弁により徐々に排気します
聴診器を使用し、聴診法により**最高血圧**および**最低血圧**を判定します

(判定したときに **HOLD** ボタンを押すと、
その値を圧力インジケータに表示します)



脈拍表示

測定終了後は、手元排気弁にてカフに残った
空気を排気してください
圧力が20mmHg以下になると脈拍数を表示します



血圧計の停止

ON/OFF ボタンを再度押して電源を切ります

(電源を切り忘れても**約5分で自動的に電源は切れます**)

その他

脈拍測定とエラー表示

脈拍数の測定は、80mmHg以上に加圧したとき行われます
また脈拍数表示は、20mmHg以下減圧した時に表示されます
脈拍を検知できなかった場合はエラーを表示します
もう一度測定を行ってください。

Err

残圧エラー1表示

電源投入時にカフに残圧が残っていると、エラーを表示します
手元排気弁で排気し、再度電源を入れなおしてください

Err 1

加圧時間超過エラー2表示

20mmHg以上の加圧を3分間以上継続すると、
自動的に強制排気され、エラーを表示します

Err 2

過加圧防止機能

320mmHg以上に加圧すると自動的に強制排気します

清掃

清掃を行う場合は、**ON/OFF** ボタンを**OFF**にし、乾電池を抜いてください
本体やカフが汚れたときは、水またはぬるま湯を浸して、よくしぼった
ガーゼ等でよく拭き取ってください
感染防止のため、本体、カフは定期的に消毒を行ってください

消毒する際は、消毒液を浸したガーゼ等をよくしぼってから軽く拭き、
その後、水またはぬるま湯を浸して、よくしぼったガーゼ等で消毒液を拭き
取り、更に乾いた柔らかい布等で水気を拭き取ってください
なお、希釈率はその製品の注意書きの指示に従い、水溶液として使用して
ください

使用可能な消毒液（成分名）例は以下のとおりです

クロルヘキシジングルコン酸塩／ベンザルコニウム塩化物

⚠ 注意	
	■ 血圧計は防水仕様ではありません。水をかけたり濡らしたりしないでください。 ■ アルコール、シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。 ■ 血圧計をオートクレーブ・EOG・ホルマリンガス等で滅菌することはできません。